

第8回 事業推進委員会・議事録

開催日 : 平成18年11月8日 (水) 午後5時から午後7時40分  
場所 : 京都コンピュータ学院 京都駅前校 新館4階 会議室  
メンバ : 委員長 京都電子計算(株) 駒井 一正  
委員 アド・プロヴィジョン(株) 河合 博康  
委員 (株)京信システムサービス 竹内 清量(欠席)  
委員 (株)近畿リサーチセンター 小島 耕一郎  
委員 けいしんシステムリサーチ(株) 小野 隆夫(欠席)  
委員 (株)ケーケーシー情報システム 宇野 悟史(欠席)  
委員 島津エス・ディー(株) 山本 孝  
委員 総合システムサービス(株) 古川 峰生  
委員 竹菱電機(株) 中村 徹  
委員 ワールドビジネスセンター(株) 中島 正司  
事務局長 京都コンピュータ学院 和田 壽郎

主たる議題 (議事進行は駒井委員長が行う)

- . 説明会：伏見工業高校インターシップ制度創設に伴う協力依頼
- . 議題
  1. 会員増強活動の状況(継続案件)
  2. 10月20日理事会報告
  3. ANIA秋季総会報告
  4. 各委員会活動報告
  5. 事務局報告

. 説明会

伏見工業高校インターシップ制度創設について京都市教育委員会および高等学校コンソーシアム京都より協力依頼を受け、資料をもとに説明会が行なわれた。

【説明会来席者】

高等学校コンソーシアム京都 事務局長 松井正夫 氏(京都市教育委員会工業高校改革推進室)  
高等学校コンソーシアム京都 事務局 江草 健 氏(京都市教育委員会指導部指導主事)  
高等学校コンソーシアム京都 事務局 山本康夫 氏(京都市教育委員会工業高校改革推進室)  
高等学校コンソーシアム京都 事務局 古井栄二 氏(京都市教育委員会工業高校改革推進室)

\* 資料を電子ファイルで事務局宛送ってもらい会員宛広報し協力することとなった。

. 事業推進委員会事項

1. 会員増強運動の状況(継続案件)
  - . 大和電設にアプローチ中(近畿リサーチセンター)
  - . SE/システム高度化研究会出席の企業に1社に打診検討依頼中
  - . 旅行企画会社打診中(アドプロヴィジョン)
  - . その他進捗状況に変化なく成果に結びついていないので、引続き各委員の活動を促した。
2. 10月20日理事会報告  
事務局長より議案の採決結果について以下のとおり報告された。
  - 第1号議案 「委員会運営規定」制定の件：否決廃案
  - 第2号議案 新入会員の入会承認に件：承認
  - 第3号議案 「京都ビジネス交流フェア2007」広告協賛の件：承認

3. 全国情報産業団体連合会（ANI A）秋季総会報告

和田事務局長より長谷川会長が出席し理事に就任した旨報告された。また総会資料（抜粋）について説明があり、オブザーバーで出席した駒井事業推進委員長より補足説明があった。

4. 各委員会の活動報告と課題

1) 技術委員会報告(山本委員長より)～下記「11月度 事業推進委員資料」により説明。

平成18年11月8日

< 11月度 事業推進委員会資料 >

技術委員長 山本

技術委員会報告

1. 「SE/システム高度化研究会」開催状況

第2回目の研究会を以下のとおり開催した。

「品質問題研究会」・・・10/26

「情報セキュリティ問題研究会」・・・10/18

「新技術利用&開発効率問題研究会」・・・10/17

2. 10月23日の「京都情報化フォーラム」開催について

- ・ 開催日時、場所 平成18年10月23日(月)15時30分～19時平安会館
- ・ 第一部 フォーラム 15時30分～17時  
演題「RFID&ケイタイがもたらす新しいライフスタイル」  
講師 KDDI株式会社 技術開発本部開発推進部  
部長 大橋正良氏  
参加者数 74名(会員35名、行政関連13名、一般26)

3. 「情報技術マップ作成」の進捗状況について

クロス分析結果に対しての分野別傾向等についてのポイントの取りまとめを進めている。

4. 2月の「オープン技術セミナー」開催について

計画では2/9(金)開催予定であったが、マイクロソフトの「全国IT実践キャラバン2007」を取り入れた「オープン技術セミナー」にすることとしたことから、2/1(木)開催に変更することとした。

- ・ 開催日 平成19年2月1日(木)
- ・ 開催場所 国立京都国際会館 イベントホール横(駐車場)
- ・ 演題 「次世代WindowsOS"Vista"の全貌」(仮称)
- ・ 講師 マイクロソフト株式会社
- ・ 主催 (社)京都府情報産業協会
- ・ 共催 京都府中小企業技術センター、(財)京都産業21
- ・ 後援 マイクロソフト株式会社
- ・ 協力 京都商工会議所

以上

2) 広報委員会報告(河合委員長より)～下記「11 月度事業推進委員会広報委員会資料」にて説明。

< 11 月度事業推進委員会 広報委員会資料 >	平成 18 年 11 月 8 日 広報委員長 河合康博
1. Web リニューアル完了について(報告)	
2. 11 月広報委員会検討予定事項について (平成 18 年 11 月 10 日(金)開催予定) インターキョウト 新年号の企画 Webについて<更新担当等> 2007年版会員名簿について その他	
	以上

3) 経営委員会報告(小島委員長より)～

「18 年度京情協・経営委員会行事予定/実績表」により概略説明があったが、  
前回報告済のものは割愛された。以下の予定行事について説明があった。

H18/11/16 第 4 回経営研究会

- ・場所 京都コンピュータ学院 京都駅前校 新館 4 階会議室
- ・テーマ「外国人技術者の活用」
- ・講師：野瀬 義幸 氏

4) 地域情報化委員会報告(古川委員長より)～下記「地域情報委員会資料」により説明

京情協 地域情報化委員会 議事録	平成 18 年 10 月 18 日
開催日時：平成 18 年 10 月 17 日(火) 17:00～19:00	
開催場所：総合システムサービス 5 階会議室	
参加者：中川、直江、増田、馬場、土井、福本、徳増、藤関、木下、宇野、石井、古川、事務局長：和田	
配布資料： (社)システムエンジニアリング岡山・(社)京情協との情報交歓会のご案内 京都府の運営目標(総務部、環境部、商工部)共同アウトソーシング事業について 平成 18 年度における京都府の IT 活用施策	
議事	
1. 試作グループ連絡会議(9 月 22 日)での宿題 京都ビジネスパートナー交流会の出展要請に関して	
・出展を呼びかけたが参加要望のメールは無かったので、今回は出展を見送る手続き実施を了承する。	
試作アドバイザーを各グループから出す要請に関して	
・グループ内の情報を良く掴んでいる者の条件が付いているので地域情報化委員長の古川を登録しておく。技術的な問題等に関しては適宜代理に対応させる。	
京都試作センターと交わす基本契約に関して	

・具体的な案件が出てきた際に個別企業単位で検討し契約するものとする。  
その他

・本格的な活動に入っているが、現時点では成約に至っていない状況である事が報告される。

2. システムエンジニアリング岡山(S E O)の来京時(11/17)の対応に関して事業推進委員会で了解を取り付けている行事の次第を説明する。岡山の部隊(14名)より京都側が第一部で少ないのは問題ですと参加を要請する。基本的には了承される。
3. 京都府のIT施策等に関して
  - ・今まで商工部、環境部を中心に京都府の動きを地域情報化委員会としてはウォッチングしてきた。総務部、環境部、商工部の運営目標の一覧を古川より説明し、地域情報化委員会としての軌道切替えの必要を指摘する。
  - ・京都府の実状に詳しい(株)ケーケーシー情報システムの宇野監査役より共同アウトソーシング等を懇切丁寧に解説していただいた。概要は以下の通り。
    - )総務省が企画された共同アウトソーシング(現猿渡副知事が企画された)には、地域IT企業の関わりや雇用の促進が計画の中にあったが、京都の共同アウトソーシングは同様な計画にも拘わらず地域IT企業振興や地域の雇用促進は抜けているようである。
    - )共同アウトソーシングされる市町村業務の共同化の考え方及び取組状況
      - イ)基幹業務とは住記/税務/料金等の業務を指している。  
KKC/KIP/N T T コミュニケーションの共同企業体が担当している。
      - ロ)バックオフィス系とは財務会計(OECが担当)、人事(KKCが担当)、給与(TISが担当)、文書管理(富士電気が担当)、総務事務(NECが担当)の業務を指している。
      - ハ)フロントオフィス系とは電子申請(富士通が担当)、施設予約(N E C が担当)の業務を指している。
    - 二)統合型GISは各自治体で取扱い易い地理情報システムでパスコが担当している。
    - ホ)この様にいろんなベンダーが担当しているので全体としての整合性や必要な機能範囲を網羅しているか等の課題が予測される。
  - )京都府自治体情報化推進協議会に関して
    - イ)市長会と町村会を併合し、京都府自治体情報化協議会を構成している。
    - ロ)共同化を推し進める開発部門は総務部の電子府庁推進室の原田室長が担当し、共同化後の運営部門は環境部の伊藤IT政策監の部署と理解すればよい。
    - ハ)京都府のホームページをチェックすれば京都府自治体情報化推進協議会の企画提案や入札等の情報の取得は可能である。とくに企画提案の公募の説明会に参加する等して徐々に理解する事が肝要である。
    - 二)共同化のASPサービスのモデル市としては綾部市、個別自治体導入のモデル市としては宇治市が該当する。京都市は別格的な扱いである。
  - )その他
    - イ)民間と異なり説明に関しては協力していただける。ホームページの内容では理解できない場合には担当部署に訪ねる事で十分な説明がいただける。
    - ロ)17日の原田室長の講演を聞けば一層良く理解出来ると考えられる。

以上

5. 事務局報告～和田事務局長より以下のとおり報告事項につき説明があった。

【第8回事業推進委員会：事務局報告事項】

1. 「京都ビジネス交流フェア2007」協賛広告原稿について（別添コピー）
2. 平成18年度 ANIA 秋季総会について  
開催日時：平成18年10月24日（火）午後3時～6時  
場 所：東海大学校友会館（東京都千代田区霞ヶ関ビル）  
出席者：長谷川会長（新理事就任のため出席）  
\* 駒井事業推進委員長がオブザーバーとして参加  
議 事： 別添資料（抜粋）参照
3. IT コンソーシアム第1回委員会について（委員会資料抜粋添付）  
開催日時：平成18年11月7日（火）午後3時～4時  
場 所：京都商工会議所  
出席者：和田事務局長（代理出席）  
議 題：今後の活動計画について
4. 会員動向  
(有)リラテック様が10月19日付で株式会社に変更
5. 第9回会員親睦ボウリング大会参加勸奨について（お願い）
6. その他  
第4回経営研究会参加申込について・・・11月8日現在7社8名で低調につき再案内。  
以上

以上をもって委員会議事は終了し午後7時40分閉会した。

次回委員会は、

日時 平成18年12月13日（水） 午後3時より

場所 京都コンピュータ学院 京都駅前校 新館4階 会議室

尚、午後6時30分より役員との合同忘年会を予定していますので、委員会は午後6時に終了予定です。

以 上